

著書、学術論文等の名称	単著 共著 の別	発行又は発表 の年月	発行所、発表雑誌 等又は発表学会等 の名称	概 要
1 (著書) 診療放射線技術(上) 改定第12版	共著	2009年4月	南江堂	<p>著書全体の概要: 診療放射線技師を目指す学生のための総合的書籍 (総ページ数: 435 ページ)</p> <p>(著書全体の著者名 立入弘、稲邑清也、山下一也、加藤二久、原内一、荒尾信一、祐延良治、小縣裕二、花山正行、山口和也、川本清澄、段床嘉晴、北山彰、堀信一、<b>大倉保彦</b>、坂下恵治、辻岡勝美、有澤淳、橋本達、友光達志、藤田広志、天野貴司、石田隆行、滝川厚、土井邦雄、井上俊彦、手島昭樹、池田恢、山崎秀哉、松本光弘、森嘉信、速水昭宗、井上武宏、川越康充、村山重行、西村恒彦、木村和文、前田眞行、久住佳三、植原敏勇、森川薫、高橋秀彰)</p> <p>担当部分の概要: 乳房撮影装置の原理、動作について解説した。(担当ページ: pp.155~158)、集団検診について、意義、品質管理、運用について解説した。(担当ページ: pp. 178~183)</p>
2 (著書) 医用画像処理入門	共著	2008年10月	オーム社	<p>著書全体の概要: 診療放射線技師になじみのあるImageJとC言語を用いて医用画像処理の基礎と応用を実際に処理しながら学ぶ書。 (総ページ数: 188 ページ)</p> <p>(著書全体の著者名: 石田隆行、<b>大倉保彦</b>、川下郁夫)</p> <p>担当部分の概要: 画像処理アルゴリズムの基礎、離散フーリエ変換・空間周波数フィルタ処理・テンプレートマッチング(担当ページ: pp. 20~27)、画像処理プログラミングの基礎(担当ページ: pp. 57~119)、胸部単純X線写真の結節影の検出(担当ページ: pp.142~165)</p>
3 (学術論文) マルチモダリティ画像を用いた包括的画像処理法による肝臓病変検出法の開発ープロファイルを用いた画素単位相互関係法ー	共著	2009年4月	日本放射線技術学会 雑誌, Vol.65, No4, 2009	<p>複数のモダリティの画像から、肝臓病変をコンピュータで検出する手法を開発した。 (当該論文の著者名: 井上聖、<b>大倉保彦</b>、川下郁夫、伊東克能、松永尚文、真田泰三、秋山實利、石田隆行)</p> <p>担当部分の概要: 共同研究につき本人担当部分抽出不可能 (共著)</p>
4 (学術論文) Development of digital subtraction angiography for coronary artery	共著	2008年3月	Journal of Digital Imaging, Vol.22, No.3, 319-325,2008	<p>心臓領域において、リアルタイムで体動アーチファクトの少ないDSAを開発した。 (当該論文の著者名: M.Yamamoto, <b>Y.Okura</b>, M.Ishihara, M. Kagemogo, T.Ishida, K.Harad, M.Akiyama)</p> <p>担当部分の概要: 共同研究につき本人担当部分抽出不可能 (共著)</p>
5 (報告・発表) Advanced streak artifact suppression method for SPECT filtered back projection using pixel based interpolation	共著	2010年10月	European Journal of Nuclear Medicine and Molecular Imaging, Vol37, Sup.2, 493-493,2010	<p>少ない投影データから良好な画質の再構成像を得るSPECT再構成法を開発した。 (当該論文の著者名: Y. Ikeda, <b>Y. Okura</b>, M. Yamamoto, M. Akiyama)</p> <p>担当部分の概要: 共同研究につき本人担当部分抽出不可能 (共著)</p>